

CS(学校運営協議会)だより

～やさしいところをひろげよう～



第1号(通算24号)
海老名市立東柏ケ谷小学校
令和4年5月28日
委員長 芳賀 敬子
校長 小林 丈記

今年度もよろしくお願ひします！

新年度が始まり、1ヶ月が過ぎました。4月に66名の1年生を迎え、児童数は398名になりました。今年度も、コロナ禍ではありますが、子どもたちの成長のために学校・家庭・地域が協力していきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひします。

海老名市教育委員会では、令和3年度からの3年間「第3期えびなっ子しあわせプラン」を推進しています。その重点の1つに「特色ある学校づくりの推進」があります。学校の特色は何かを考え、その特色を生かした教育活動を実践することをめざしています。

東柏ケ谷小学校の特色を考えると、真っ先に浮かび上がるものが「地域連携」「地域とともにある学校」ではないでしょうか。この「CS(学校運営協議会)だより」では、主に地域の方や保護者の皆様(家庭)にご協力をいただいた教育活動をお伝えしていきます。東柏ケ谷小学校の特色をより一層、輝かせることができるよう、学校運営協議会をはじめ地域学校協働本部(東柏っ子応援団)や地域各種団体と連携を密にして、教育活動を展開していきたいと思ひます。

第1回 学校運営協議会

4月15日(金)、第1回学校運営協議会を開催しました。新しい任期となったため、海老名市より委嘱状が交付されました。また、全委員の承認をもって、本会委員長に芳賀敬子委員が、副委員長に橋本絵美里委員、佐藤充明委員が選出されました。

今年度は16名の委員の皆様と学校(校長、教頭、教務担当、地域連携担当)が本会に集い、子どもたちの「学び」や「育ち」ために熟議を重ねていきます。めざす子ども像は、

「地域に愛着をもち、主体的に行動できる児童の育成」です。

めざす子ども像の実現には、学校・家庭・地域が同じ目標を共有し、協力していくことが必要です。今年度も子どもたちを中心にした熟議を行い、協力して進めていきます。

なお、会議の詳細(会議録)については、海老名市ホームページに公開されていますので、ご高覧いただければ幸いです。



委嘱状の交付



学校運営協議会委員長による挨拶



教職員の自己紹介と挨拶